広報

あしょろ

3
令和７年
（2025）
No.863

●地域おこし協力隊が「きょうりょくたいサロン」活動報告交流会を開催しました

●町民ふれあいスポーツ交流大会が初開催されました

足寄町役場 ホームページ

LINE 公式 アカウント

Facebook

Instagram

＼地域おこし協力隊が／
『きょうりょくたいサロン』活動報告交流会を開催しました

～地域おこし協力隊～

地域おこし協力隊とは、国が創設した制度で、都市部に住む方に人口減少や高齢化が進む過疎地域等の条件不利地域に生活の拠点を移し「地域おこし協力隊」として活動してもらうものです。

隊員として、一定期間、地域に居住し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・ＰＲ等の地域おこしの支援、農林産業への従事など「地域協力活動」を行いながら、地域への定住・定着を図る取り組みです。

令和６年度、本町では９人の隊員が活動しています。

町の地域おこし協力隊として、平成27年度からこれまで計28人の隊員が着任し、活動を終えた19人のうち10人が町内に定住しています。

２月14日に、町地域おこし協力隊の活動報告交流会「きょうりょくたいサロン」がＢＬＡＮＫ　ＨＡＲＤ　ＣＩＤＥＲ　ＷＯＲＫＳ（北１－２）で開催され、協力隊の隊員９人の他、町内外から関係者など約50人が参加しました。

活動報告では、隊員の小林望さんが制作した各隊員の活動紹介の動画を上映しました。動画では、各隊員の簡単な自己紹介の他、エゾシカの皮を革製品にアップリサイクルする活動やチーズ工房でのチーズ製造、図書館司書の活動、地域と高校のサポート活動、地元民芸品「どんころ熊」の製作や町の森林資源を使った木育活動、ペレット工場での木質ペレット製造、観光協会でイベントスタッフとしての活動などを簡単に紹介しました。

参加者は、日頃見ることのない協力隊の活動を目にし、興味深く見つめていました。

活動報告会の後には、協力隊ＯＢの儀間雅真さんのチョリソーやソフトジャーキーなどのシカ肉加工品、足寄産リンゴを使ったシードルを手に交流会が行われ、隊員と参加者が楽しく会話を交わしていました。また会場では、佐藤昌実さんのシカ皮を使った革製品、菅原耕さんの「どんころ熊」の展示・販売、尾西勇哉さんによるあしょろチーズ工房の試作チーズの試食が行われ、参加者は製品を手に取り、興味深く話し掛けていました。

3

1

4

2

5

1．「きょうりょくたいサロン」の様子
2．隊員の自己紹介
3．隊員の活動動画（シカ皮を使った特産品開発）
4．隊員の活動動画（チーズ製造）
5．隊員が作った製品の展示・販売

参加した餌取靖徳さんは「協力隊の活動を知ることができて良かった。協力隊の活動が連携して町が盛り上がってほしい。もっと協力隊の皆さんと交流できる機会を作って、町民の皆さんに興味を持ってもらえるようになってほしい」と感想を述べました。

活動紹介の動画を制作した小林さんは「会場の関係もあり映像を上手く上映できなかったが、参加者の皆さんに各隊員の活動内容を資料で発表するよりも、映像を通してうまく伝わったと思う。チーズ作りなど映像から活動を実感していただけたと思う」と話しました。

菅原さんのどんころ熊

キーケース

佐藤さんの革製品

町の地域おこし協力隊の皆さん

菅原耕さん（足寄町出身）３年目

令和４年４月に着任。あしょろ観光協会で道の駅の業務支援を行う他、町の民芸品だった「どんころ熊」の製作や北海道木育マイスターを取得して森林資源を活用した木育活動をしています。令和６年には合同会社ｔｅｔｏｔｅを設立し、町の森林資源を活用したものづくりにも取り組んでいます。

神本柊さん（札幌市出身）３年目

令和４年７月に着任。あしょろ観光協会で道の駅の業務やイベントの支援活動を行っています。また協力隊の活動の他、４歳から続けているサッカーの経験を生かし、サッカー少年団の指導もしています。

小林望さん（千葉県出身）３年目

令和４年９月に着任。びびっどコラボレーションで移住希望者の町内見学ガイドや移住イベントに参加して移住相談を行っています。また映像関係の経験や技術を生かして、移住者の活動や地域のイベントなどの動画も制作・公開しています。

尾西勇哉さん（足寄町出身）３年目

令和５年２月に着任。あしょろチーズ工房でチーズ職人を目指し、佐々木一憲さん指導の下、町のふるさと納税の返礼品としても人気のチーズを製造しています。

井上恵子さん（高知県出身）２年目

令和５年４月に着任。足寄町図書館ルイカで図書館司書として活動しています。町内小学校の配本や高齢者等複合施設むすびれっじでの読み聞かせなども行っています。

佐藤昌実さん（愛知県出身）２年目

令和５年７月に着任。役場総務課でＤＸ推進の支援をしながら、狩猟や有害鳥獣駆除等で廃棄されているエゾシカの皮を革製品に加工した特産品開発に取り組んでいます。

瀬川雅陽さん（苫小牧市出身）１年目

令和６年４月に着任。足寄高等学校で地域と高校の橋渡し役をしています。学校運営協議会ではコーディネーター役として、各委員と学校をつなぐ役割を担っています。

小澤玖里也さん（東京都出身）１年目

令和６年９月に着任。しあわせチーズ工房でチーズ職人を目指し活動中。本間幸雄さん指導の下、町のふるさと納税の返礼品としても人気のチーズを製造しています。

立花光仁さん（帯広市出身）１年目

令和６年12月に着任。とかちペレット協同組合（芽登）のペレット工場で木質ペレット製造技術を学んでいます。

木質ペレット製造の様子

隊員の声「きょうりょくたいサロン」を開催してみて

・交流会の展示ブースでは、自分の活動のＰＲができ充実した時間となりました。他町村の地域おこし協力隊の活動報告会に参加していろいろと学んでみようと思いました。
・制作した動画を多くの町民の皆さんに見てもらい好評をいただき有意義な機会となりました。報告会を通して協力隊の活動が可視化され、今後は活動に対する能動性や地域の課題解決に取り組む姿勢が、より協力隊のあるべき姿として求められていくようになるのではないかと思います。
・試作品のチーズを試食してもらい、評価や商品化のアイデア等もいただけて貴重な機会となりました。
・他の隊員とコラボをして何かできたらいいなと思いました。
・町民の皆さんや他の隊員と交流することで、今後の活動のヒントを得る機会となりました。

協力隊OB・OGの活動を紹介！

協力隊ＯＢ・ＯＧで活動終了後も町に定住している３人が、現在の活動について報告しました。

佐々木一憲さん

平成27年に協力隊として着任。ＪＡあしょろの「あしょろチーズ工房」でチーズ職人として経験を重ねる。活動終了後も同工房で働き、令和４年にはＪＡあしょろから「あしょろチーズ工房」を事業承継しました。隊員の尾西さんをはじめ、スタッフとともに町の「ふるさと納税」の返礼品として人気のチーズを作り続けています。

儀間雅真さん

平成29年に協力隊として着任。役場経済課で町のイベントなどのサポートをしながら、ハンターに向けた活動を行う他、ゲストハウスをオープン。現在は、自身が狩猟したシカ肉やシカ肉の加工品を販売する他、協力隊の活動期間中にオープンさせたゲストハウス「ぎまんち」を運営しています。

細矢千佳さん

令和元年に協力隊として着任。道の駅で観光協会の仕事をサポート。協力隊の活動の中で、㈲足寄ひだまりファームの沼田正俊代表と知り合う。現在は、同法人のカフェ事業として立ち上げた「カフェ・デ・カミーノ」の店長を務める他、沼田代表が取り組んでいるシードル製造にも携わっています。

「きょうりょくたいサロン」を企画　集落支援員　神本英邦さん（元協力隊）

報告会の企画を考えた時に、人前で話すことが苦手な人もいるので、資料を使った報告よりも映像スキルのある小林さんにお願いして活動の動画を制作してもらいました。報告会を開催するに当たって協力隊の皆さんに集まってもらい動画制作などについて協議をしながら準備を進めてきました。

自分が隊員の時にも報告会を開きたいと思っていましたが、実際にやってみて皆さんが協力隊の活動に注目していることが分かったので、とても良かったです。また、隊員同士の交流や町民の皆さんとも交流できたことも良かったと思います。

これから隊員たち自ら何かを企画したり、町民の皆さんと触れ合ったりする機会を作ることができればいいなと思っています。

「きょうりょくたいサロン」で上映された協力隊の活動動画は、びびっどコラボレーションのＹｏｕＴｕｂｅ（びびっどチャンネル）でご覧いただけます。

まちかど

写真画像のデータをご希望の方は広報広聴担当まで

愛冠の夜を彩る

旧愛冠駅で「愛冠聖燭祭（せいしょくさい）」（アイカップふるさと再生プロジェクト主催）が開催され、約１００人が来場しました。

イベントでは旧駅舎内のレストラン「コビトの台所」で聖燭祭クレープなどが販売された他、主催者である同プロジェクトから焼きマシュマロやおしるこ、たき火ベーコンなどが来場者に振る舞われました。

フリーマーケットを初開催

町民有志が企画した第１回足寄町フリーマーケット（後援：足寄町・町教育委員会）が町民センターで開催されました。個人出店など21店舗と協力団体５店舗が出店し、３２９人が来場しました。イベントを企画した儀間芙沙子さんは「捨てるのはもったいない物を何とかしたいと思っていたので、多くの人に来てもらえてうれしい」と話しました。

全国大会出場報告

写真左2番目から森陽菜乃さん、佐藤優成さん、千代巧真さん

第45回全国中学校スケート大会（２月１日～４日、長野市）に出場した足寄中学校（中井哲校長）スケート部の選手３人が役場を訪れ、渡辺俊一町長へ結果報告を行いました。

大会を振り返って３人は「全国大会での経験を今後に生かしていきたい」「全国には上がいるので、来年に向けて頑張りたい」「楽しく滑ることができた」と感想を話しました。

鬼は外！福は内！

町認定こども園どんぐり（富澤亜希子園長）で節分の豆まきが行われました。童謡「まめまき」を元気よく歌った後、豆をまく掛け声「鬼は外、福は内」をみんなで練習しました。

大きな太鼓の音を合図に赤鬼と青鬼が登場すると、泣き出す園児の姿もありましたが、みんなで一生懸命鬼に豆を投げつけ、鬼を追い払いました。

まちかど

町ホームページのあしょろルポでは、取材写真を多数掲載しています。ぜひご覧ください。

少年団の垣根を越えて

第31回足寄町スポーツ少年団交流会（町スポーツ少年団本部主催）が総合体育館で開催され、町内のスポーツ少年団に加入する小学生93人が参加しました。交流会では、レクリエーションを行った他、㈱北海道日本ハムファイターズアカデミーの市川卓さんと吉田侑樹さんを招き、効果的なウオーミングアップやクールダウンの指導を受けました。

足寄の冬を彩る

「ウッドキャンドルナイト２０２５」（ウッドキャンドルナイト実行委員会、佐野大祐会長）があしょろ銀河ホール21前で行われ、町内外から約１２００人が訪れました。

来場者は、温かい食べ物や飲み物を味わいながらウッドキャンドルや紙袋ランタンなどが醸し出す幻想的な冬のひとときを過ごしました。

町民のつどい

第38回ふるさとを考える町民のつどい（自治会連合会主催、二川靖会長）があしょろ銀河ホール21で開催され、約50人が参加しました。本年度は㈱ＡＳＴＲＥＡの佐藤由利代表取締役を招いて「緊急事態は突然に～航空業界に学ぶ！もしもに備える仲間づくり～」と題して講演を行った後、町の職員が自主防災組織の重要性について講話を行いました。

上手に滑れるように

ジュニアスキー教室（町教育委員会主催、全３回）が里見が丘スキー場で開催され、町内の小中学生25人が参加しました。

参加者はレベルごとに分かれ、スキー連盟（香川徳夫会長）の指導者から「スキーの板を三角に」「滑るときは前を向いて、転ぶことを恐れない」など基礎的動作や上級テクニックを学びました。

故・星孝道さんが旭日単光章を受章

元足寄町議会議員で昨年9月に逝去された、星孝道さんが特別叙勲（旭日単光章）を受章し、2月25日に渡辺俊一町長から奥さまの奈美子さんに勲記と勲章が伝達されました。

星さんは、平成15年5月から平成31年4月までの4期16年にわたり、町議会議員として町の振興発展に多大な貢献をされました。また議会文教厚生常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長等の要職を歴任するなど、高い政治信念をもって地方自治の振興に尽力されました。

足寄町民ふれあいスポーツ交流大会が初開催されました！

2月23日に第1回足寄町民ふれあいスポーツ交流大会ボッチャ大会（足寄町民ふれあいスポーツ交流大会実行委員会主催、宇野浩実行委員長）が総合体育館で初開催され、町内から20チーム、76人が参加しました。

開会式では宇野実行委員長が「皆さんけがに気を付けて、和気あいあいと楽しんでください」とあいさつしました。

参加者は4ブロックに分かれて予選を行い、各ブロック上位2チームが決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメントでは各ブロックを勝ち抜いた8チームが熱い戦いを繰り広げました。

決勝戦は宮里チームと上足寄老人クラブの対決となりました。最終エンドまでどちらが勝つか分からない緊迫した試合でしたが、見事、宮里チームが優勝を果たしました。

優勝した宮里チームの沼田信二さんは「優勝できて素直にうれしい。初めての大会だけに難しさはあったが、チームワークでカバーすることができた」と話しました。

ボッチャ大会に参加した山内晴士朗さん（足寄小3年）は「相手が強かったけど2勝できて良かった。ボールが思ったより真っすぐ転がらなかった。練習してまた来年も出場したい」と感想を話しました。

優勝した宮里チーム

Ashoro
お知らせ Info
防災ガイドマップと防災無線戸別受信機はお持ちですか

・防災ガイドマップを活用しましょう

町では発生が想定される風水害や土砂災害、地震などの災害について、防災ガイドマップを作成し町内の全世帯に配布しています。災害に対する備えや避難行動、指定避難所等の情報を掲載しています。地域や家庭での防災活動や災害時などにお役立てください。

防災ガイドマップ

・防災無線戸別受信機はお持ちですか

町では、町内の全世帯および事業所に戸別受信機の貸し付けを行っています。戸別受信機を設置すると、聞こえづらいなどの問題を解消し室内で情報を聞くことができるようになります。

戸別受信機の貸し付けは、役場２階総務課にて行っています。また、すでに設置している方で町外に転出される方は返却をお願いします。

戸別受信機

詳　細　役場総務課企画調整担当
☎２８－３８５１

Ashoro
お知らせ Info
令和7年度　上利別保育所が休所となります

上利別保育所は、令和７年度入所希望者がいないため、休所となります。

期間：令和７年４月１日～令和８年３月31日

詳　細　役場福祉課子どもセンター
☎２５－２５７４

Ashoro
お知らせ Info
旅券（パスポート）申請に関するお知らせ

３月24日から、パスポートを更新するときだけでなく、初めて申請するときにもマイナポータルからオンライン申請が可能になります。

オンライン申請の場合は、戸籍情報がシステム連携されるため、紙の戸籍謄本を取得して提出する必要はありません。また、オンライン申請開始に伴い、手数料が変更となります。

パスポート申請の詳細については、北海道やマイナポータルのホームページをご覧ください。

北海道　　マイナポータル

詳　細　北海道パスポートセンター
☎０１１－２１９－３３８８
役場住民課戸籍年金担当
☎２８－３８５６

Ashoro
お知らせ Info
町国保病院からのお知らせ

町国保病院では、地域医療で求められる医師を育成する観点から、大学病院等から臨床研修医や医学実習生の受け入れを積極的に行っています。令和７年度は、14人の研修医を受け入れする他、実習生の受け入れを予定しています。

地域医療の現場で臨床研修や医学実習を体験することで、将来的に地域医療を志す医師の確保につながることが期待されます。

研修の一環として、上級医・指導医の監督の下、研修医が診療業務等に携わる機会や実習生が見学する場合がありますが、地域の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

詳　細　町国民健康保険病院総務担当
☎２５－２１５５

Ashoro
お知らせ Info
有害鳥獣駆除を実施しています

町では、エゾシカによる農業被害や林業被害を減らすために、北海道猟友会足寄支部の協力により有害鳥獣駆除を実施しています。

有害鳥獣駆除実施期間中に山菜採り等で山林や畑、牧草地の周囲を歩く方は、目立つ服装で入林し、設置されているわなに注意してください。

駆除区域　足寄町全域（住宅地・鳥獣保護区等は除く）
駆除期間　３月から10月末
使用する道具　銃器、くくりわな、囲いわな

詳　細　役場経済課林業振興担当
☎２８－３８６２

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

◆国民年金保険料学生納付特例制度

国民年金は、学生であっても20歳以上であれば、加入しなければなりません。しかし、学生の方で、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、本人の前年所得が下記の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

所得の目安
１２８万円
＋
扶養親族等の数×38万円
＋
社会保険料控除等

令和7年に初めて申請する方は、学生証や在学証明書（原本）を用意の上、役場や最寄りの年金事務所、マイナポータル（マイナンバーカードが必要）で手続きしてください。

なお、学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までで、毎年申請が必要となります。令和6年中に学生納付特例を利用した方で、令和7年も引き続き利用を希望する場合は、4月上旬に届く再申請の用紙に必要事項を記入の上、返送してください。ただし在学する学校が変更となる場合は、再申請の用紙は使用できませんので、役場や年金事務所、マイナポータルで手続きしてください。

◆国民年金保険料はスマートフォンアプリによる電子決済で納付できます

▼電子決済に必要なもの

①納付書　②スマートフォン　③決済サービスアプリ

▼対象となる決済サービス

①ＡＥＯＮＰａｙ　②ａｕＰａｙ　③ｄ払い　④ＰａｙＢ　⑤ＰａｙＰａｙ　⑥ＬＩＮＥＰａｙ　⑦楽天Ｐａｙ

▼スマートフォン決済の流れ

①対象となる決済サービスアプリのダウンロードおよび利用登録　②決済サービスアプリで納付書のバーコードを読み取る　③内容を確認して決済

詳　細
帯広年金事務所
☎０１５５－２１－１５１１
役場住民課戸籍年金担当
☎28－３８５６

令和7年4月から小学生・中学生になるお子さんの 子ども医療費受給者証を更新します

4月から小学生（平成30年4月2日から平成31年4月1日生まれの方）や中学生（平成24年4月2日から平成25年4月1日生まれの方）になるお子さんの「子ども医療費受給者証」（以下「受給者証」）は、令和7年3月末をもって有効期間が満了となりますので、受給者証の更新を行います。※基準所得超過世帯の方については令和7年7月末までの受給者証を交付しているため、今回の更新は対象となりません。

■新しい受給者証をお送りします

新しい受給者証は3月末までに各家庭に郵送します。現在お持ちの受給者証は返還の必要はありませんので、4月以降に各自で廃棄してください。

■受給者証の使用方法

道内の医療機関を受診する際は保険証等と併せて受給者証を提示してください。また、医療機関に受給者証を提示しなかった場合や道外の医療機関を受診した場合は、いったん窓口で一部負担金（未就学児童2割、小学生以上3割）をお支払いいただき、役場に申請すると後日自己負担額が支給されます。

申請には、申請者の本人確認書類（※）・通帳・領収証等が必要になります。

■住所や加入中の健康保険が変更になったとき

氏名、住所、加入している健康保険が変更になったときは、14日以内に本人確認書類（※）、加入する保険が分かるもの、受給者証を持参の上、役場で手続きしてください。

※運転免許証やマイナンバーカードなど顔写真付きの場合は1点、それ以外は2点必要になります。

◎町認定こども園どんぐり、各小中学校でけがをしたときの受給者証の使用方法について

町認定こども園どんぐり、各小中学校での事故・疾病の場合、給付契約を結んでいる「日本スポーツ振興センター」の災害共済給付が優先して適用されるため、受給者証は使用しないでください。

医療費を助成した後に、災害共済給付の対象となったときは、町が助成した分を返還していただきます。

詳　細
役場住民課保険担当
☎28－３８５７

生活支援コーディネーター通信　第25号

高齢になると、さまざまな睡眠障害を生じやすくなります

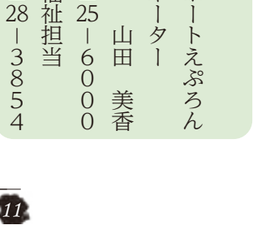
年齢を重ねることで、眠りの質が低くなったと感じることはありませんか。実は年齢とともに、睡眠は変化します。大きな変化としては、早期覚醒により早寝早起きになることです。これは体内時計の加齢変化によるもので、病気ではありませんのでご安心ください。

もう一つの変化は、眠りのパターンが変わることで睡眠が浅くなってしまうことです。夜間に何度も目が覚めてしまう、といった方は眠りの浅さが関係しているかもしれません。そして年齢だけが理由ではなく、さまざまな睡眠障害が起因し、眠りの質が低くなっている危険性もあります。例えば、前立腺肥大による頻尿や皮膚掻痒症（そうようしょう）によるかゆみ、うつ傾向や認知症による入眠障害、睡眠時無呼吸症候群など、原因に応じた対処を行うことで改善につながる症状も多くあります。

良質な睡眠の確保は、健康づくりの第一歩

さまざまな理由から睡眠の質の低下が慢性化することで、肥満・高血圧・2型糖尿病・心疾患や脳血管障害の発症リスクが高まる他、精神障がいの発症リスクも高まるといわれています。そのため、日常的に良質な睡眠を確保することは、心身の健康保持と非常に密接していると言えるでしょう。

「健康日本21（第三次）」では心身の健康保持のため、日常的に質・量ともに十分な睡眠の確保が推奨されています。推奨事項は年齢により異なり、高齢者においては「床上時間が8時間以上にならないこと」「食生活や運動等の生活習慣、寝室の睡眠環境等を見直して、睡眠休養感を高めること」「長い昼寝は夜間の良眠を妨げるため、日中は活動的に過ごすこと」とされており、どれも特別難しいことはなく、すぐにでも取り組める内容となっています。日常的な良眠を得るために、新たに日中活動を始めてみるのも良いかもしれませんね。



自分らしく、いきいきライフ！　第19回

～雌阿寒太鼓保存会を紹介します～

雌阿寒太鼓保存会（阿部喜宏会長）は昭和49年に発足し、50年以上の歴史を誇ります。雌阿寒岳の雄大豪壮さとオンネトーの青く澄んだ美しさを、日本の伝統楽器である和太鼓により勇壮に表現しています。

コロナ禍により活動の場が減ったことで活気がなくなった時期もありましたが、現在は以前のように年間を通して多くのステージに立つことができています。個々の技術もさることながら、チームワークも求められる演奏は、練習の積み重ねと和気あいあいとした良好な関係性により培われています。保存会の皆さんに話を聞くと「太鼓をたたくと気分がスカッとする」「人前での演奏は緊張感もあるけれど達成感も大きい」との声があり、心的な充足感にもつながっているようです。

保存会では会員を募集しています。年齢問わず、初心者も大歓迎です。毎週金曜日、生涯学習館（旭町1）で午後7時から練習しています。まずは見学希望でも構いませんので気になる方は、ぜひ気軽にお声掛けください。

練習の様子

各イベントでの演奏の様子

詳　細
NPO法人ママサポートえぷろん
生活支援コーディネーター
山田　美香
☎25－6000
役場福祉課高齢者福祉担当
☎28－3854

ミセス ユミ子の 消費生活Q&A 第148回

デジ活で情報通信サービスに強くなろう！～携帯電話料金プランの見直しについて～の巻

皆さんは、スマホをはじめとするデジタル機器を活用していますか？

半世紀前の漫画やアニメで描かれていた、ロボットが人や物を運び、異なる言語を翻訳してくれる「夢の世界」が、デジタル機器の活用により、現実のものとなりました。

日本では「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」を目指して「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を進めています。

国のデジタル社会の実現に向けた改革の基本方針では誰もがデジタル機器・サービスを活用することで、多様な価値観やライフスタイルを持ちつつ、人生を豊かにするデジタル社会を実現するとされています。このため、総務省では令和3年度から、高齢者等が身近な場所で身近な人からデジタル活用について学べる講習会等を推進する「デジタル活用支援推進事業」を開始していますので紹介します。

Q：デジタル活用支援推進事業とはどのような取り組みですか？

A：高齢者をはじめとしたさまざまな人が身近な場所で身近な人からデジタル機器・サービスの利用方法を講習会で学ぶことができるようにするものです。スマートフォンを使いこなしたいとか、オンラインで行政手続を利用したい等、目的に合った講習会の情報を検索し「デジタル活用支援講習会」に参加することができます。

【講習は3形態】

①全国展開型　携帯ショップなど全国にある拠点で行うもの

②地域連携型　公的施設での対面・オンラインで行うもの

③講師派遣型　地方公共団体などに講師派遣されるもの

その他、生活にお困りの方で携帯料金の支払いなどを相談したい場合は、自立相談支援機関の相談窓口がありますのでご利用ください。

・とかち生活あんしんセンター（帯広市東4南18）
☎0155－66－7112

Q：地域連携型のオンラインタイプの利用条件はありますか？

A：オンラインタイプは携帯ショップのない市町村が対象とされています。町内で利用する場合は全国展開事業に登録されている㈱NTTドコモの拠点・ドコモショップ足寄店（☎0156－680－6096）をご利用ください。

全国展開型では通信会社（キャリア）にかかわらず、どの会場でも受講可能となっています。貸し出しされた体験用の機器で受講可能です。詳細については通信会社にお問い合わせください。

講習には無料と有料のものがあります。やむを得ない事情により、中止もしくは開始時間が遅れる場合もあります。

また、総務省の携帯電話ポータルサイトでは期間限定で「ゲゲゲの携帯料金」という特設サイトを開設しており、自分に合った料金プランについて学ぶことができます。

ドコモショップ足寄店

総務省「ゲゲゲの携帯料金」

相談員からのアドバイス

総務省の特設サイト「ゲゲゲの携帯料金」で料金プラン見直しテストにチャレンジしてみましょう！

見直しテストの他にも動画が掲載されています。動画内容は「家計を考える目玉おやじ編・ギガを増やしたいネコ娘編・途方にくれる子泣きジジイ編」が閲覧できます。

ここがポイント！

①月々のデータ量を確認する
②自分に合った料金プランを探す
③不要なオプションを外す

詳　細　消費生活相談所　☎28－0585（南6－2　町社会福祉協議会内）
平日：午前10時～午後3時30分
役場住民課住民生活担当　☎28－3858

交通安全指導員を募集しています！

毎月1日、15日の朝に通学路で、通学児童・生徒の交通指導と安全確保を行っている人を見掛けたことはありませんか？

交通安全指導員は、町長から任命を受け、児童・生徒の通学および町内各種事業において交通安全の指導、啓発、普及を行っています。現在、指導員は12人いますが、町内全域で行う活動に対して指導員の人数が足りていない状況です。今後も継続した交通安全活動を推進していくためにも、新しい指導員を募集しています。

指導員の活動内容について詳しく説明しますので、興味のある方はぜひご連絡ください。

【活動内容】

①新入学児童街頭指導
（入学式から5日間）
午前7時30分から8時30分まで、登校や足寄小学校、中学校、高校に新入学した児童・生徒の見守りと指導を実施しています。
※螺湾と大誉地については、指導員不在のため未実施

②定例街頭指導（毎月1日と15日）
午前7時30分から8時30分まで、市街地の児童・生徒の見守りと指導を実施しています。

③町内小中学校での交通安全教室や町内各種イベントでの交通整備や指導を実施
※街頭指導のみの活動を希望される方も、気軽にご相談ください。

【募集内容】

募集期限：随時受け付け
募集人数：若干名
資格・対象：普通自動車運転免許を有し、町内に居住する方
報酬：日額3千円
費用弁償：必要に応じて、通勤手当を支給
制服等：貸与

詳細　役場住民課住民生活担当　☎28－3858

国際交流員コラム No.66

Hello! Friends!

札幌へ行ってきました

トーマス・クリスティ

先月、私は「札幌雪まつり」に行ってきました。15歳の時、札幌市に3カ月ほど留学していたことがありましたが、冬ではなかったため、今回とても楽しみにしていました。会場は多くの観光客であふれ返っていて、有名なアニメキャラクターや精巧に作られた巨大なモンスターの雪像が立ち並んでいました。私はそれらの雪像にとても感動しました。

それから、日本の美術に触れたいと思い、北海道立近代美術館にも行ってきました。途中で立ち寄った、小さくておしゃれなカフェでは「十勝ジャージー牛乳のラテ」が私を温めてくれました。

北海道立近代美術館では展示物の一つとして、昔の十勝川温泉の観光ポスターが展示されていました。

十勝以外の北海道に触れるために札幌に来たのですが、至る所で十勝のものを目にして、少し不思議な気持ちになるとともに、あらためて十勝のすごさに気付かされました。そして、もっと十勝に関する見聞を広めたいと思いました。

また今回の旅行で、留学していた時にお世話になったホストファミリーにも再会できました。お世話になったホストファミリーのおばあちゃんは93歳になりますが、元気でとてもうれしかったです。ホストファザーが絶品の「ちゃんちゃん焼き」を作ってくれて、一緒に楽しいひとときを過ごすことができ、とても充実した札幌旅行となりました。

札幌雪まつり

生涯学習情報コーナー

Vol.139

まなび

つながり

ささえあい

足寄町教育委員会
ホームページアドレス　https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/

新入学おめでとう

令和7年度新たに小学校へ入学する児童は、平成30年4月2日から平成31年4月1日までに生まれた37人です。新1年生のご家庭には、入学通知をお届けしています。

転入された方や住所が変わった方は、担当までご連絡ください。

なお、入学式は各小学校ともに4月8日です。時間などの詳細は、各学校から送られる案内をご覧ください。

※新1年生の氏名や入学先については、個人情報保護の観点から掲載していませんので、ご了承ください。

お知らせ

教育的配慮を必要とする児童で、教育委員会が認めた場合に限り、就学指定校を変更することができます。

詳しくは、担当までお問い合わせください。

詳　細　教育総務室　☎25－3188

お貸しします

●「ボッチャ」「モルック」の用具をお貸しします

ボッチャとモルックはヨーロッパで生まれたスポーツです。ルールが分かりやすく、用具さえあれば年齢や性別に関係なく楽しめます。

両競技の用具を無料で貸し出していますので、研修や地域のレクレーション交流などで、ぜひご活用ください。

ボッチャは8セット、モルックは6セット用意しています。

また、ボッチャやモルックを体験してみたいけれどルールが分からない、審判をしてほしいなどの要望がある場合はスポーツ振興担当へ気軽にご相談ください。

モルック（写真左）とボッチャ（写真右）

募集します

●「リサイクルの日」運営スタッフ

子育て支援「リサイクルの日」では、不要になった子ども服やチャイルドシートなどの乳幼児用品を毎月1回無償で提供しています。

「リサイクルの日」の準備や運営を支えてくれる女性ボランティアスタッフを募集していますので、気軽にお問い合わせください。

詳　細　生涯学習室　☎25－3188

ボッチャを楽しむ皆さん

詳　細　総合体育館　☎25－3191

●「ロビー展」出展者

町民センターのロビーを利用して、趣味や特技を生かして作った作品やコレクションなどを展示してみませんか。

個人、団体を問わず募集していますので、気軽にお問い合わせください。

詳　細　生涯学習室　☎25－3188

●子育て支援情報紙の編集員

子育て支援情報紙「えんぜる」では、町内の施設やイベントなどを取材し、子育てに関する情報やお薦めスポットなどを紹介しています。

子育てに関する身近な情報紙を一緒に作りませんか。

対　象　子育てに関心のある方
内　容　取材、原稿執筆など
会　議　毎月第1火曜日
詳　細　生涯学習室　☎25－3188

詳　細　生涯学習室　☎25－3188

●「生涯学習指導者バンク」指導者

町民の生涯学習活動（趣味・教養・健康・スポーツ等）をサポートしていただく指導者を募集しています。

日頃の活動で習得した知識や技能を町民の皆さんに指導・伝達・還元していただく仕組みにぜひご協力ください。

詳　細　生涯学習室　☎25－3188

生涯学習カレンダー

学校教育関係

3月14日(金)
足寄中学校卒業式

3月24日(月)
町内小学校卒業式・修了式
足寄中学校修了式
足寄高等学校修了式

4月8日(火)
町内小・中・高等学校入学式

児童福祉施設関係

3月21日(金)
町認定こども園どんぐり卒園式
へき地保育所卒園式

4月1日(火)
町認定こども園どんぐり入園式
へき地保育所入園式

生涯学習関連事業

町民センターロビー展
3月5日(水)～26日(水)
第48回足寄町読書感想文コンクール作品展（2階図書館前スペース）

3月18日(火)～30日(日)
旭町ふれあいプラザ展

ネイパル足寄より

ネイパル足寄で楽しいひとときを！

こんにちは、ネイパル足寄です！少しずつ暖かい日が増え、春の足音が聞こえてきましたね。寒い間は外に出るのがおっくうだった方も、そろそろ体を動かしたくなってきたのではないでしょうか。

ネイパル足寄は日帰り利用が無料です。習い事や部活動の自主練習、勉強、お茶会など、さまざまな目的に合わせて気軽にご利用できます。

運動不足が気になるときは、モルックやフロアカーリング、ボッチャなどのニュースポーツに挑戦してみませんか。どなたでも楽しめるスポーツで、道具も無料で貸し出しています。

また、もの作りが好きな方には、陶芸や七宝焼き、マイ箸作りなどの創作体験もおすすめ！仲間たちと自分だけのオリジナル作品作りは、きっと特別な思い出になることでしょう。

友達や家族とゆっくり過ごしたい方、自分時間を楽しみたい方、新しいことに挑戦したい方、ぜひネイパル足寄を気軽に利用してください。お待ちしています！

フロアカーリング交流会

グラスパフェ作りに挑戦

家族で創作体験

図書館ルイカ情報

各事業の申し込み・詳細
図書館　☎25－3189

●ブックスタート事業

ブックスタート事業では、乳幼児健診時に読み聞かせをし、ブックスタートパックを配布しています。

※ブックスタートは、本町で育つ全ての赤ちゃんが絵本を通して「あたたかくて楽しいことばのひととき」を持つことを応援するものです。

開催日　4月24日㈭
時　間　午前10時～正午
場　所　町民センター多目的ホール
対　象　乳幼児健診該当者

令和7年度にプレゼントする絵本

写真左：『くだもの』
　　平山　和子/作　福音館書店
同　右：『あかあかくろくろ』
　　柏原　晃夫/作・絵　学研プラス

●こどもの読書週間

4月23日から5月12日は、第67回「こどもの読書週間」です。今年の標語は「あいことばは　ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！」です。図書館では、お子さんや、多くの方に本に親しみをもっていただけるような楽しいイベントを計画中です。詳しい内容等が決まりましたら、図書館だよりなどでお知らせします。

●所蔵雑誌が変更になります

利用者の皆さんからの雑誌アンケート結果を踏まえ、令和7年4月から所蔵する雑誌が決まりました。

【新しく所蔵する雑誌】
・月刊誌　「現代農業」「Ｏｇｇｉ」「＆Ｐｒｅｍｉｕｍ」「ハルメク」「ひよこクラブ（初めて・中期・後期）」
【所蔵終了の雑誌】
・月刊誌　「たくさんのふしぎ」「ｅｃｌａｔ」「Ａｎｉｍａｇｅ」「ＮｏｒｔｈＡｎｇｌｅｒ,ｓ」
・季刊誌　「Ｂａｂｙ－ｍｏ」「ＭＯＲＥ」「Ｐｒｅ－ｍｏ」

図書館中学生サポーター奮闘記

中高生向けに、サポーターがお気に入りの本を紹介したブックリストを作成しました。図書館でどんな本を選んだら良いか分からないときに、参考にしてみてください。

皆さんに図書館をもっと利用してもらえるように、楽しみながら活動してくれる「図書館中学生サポーター」を4月から新しく募集します。興味がある方は、町図書館へお問い合わせください。

読み聞かせ

●絵本の会「はらっぱ」
開催日　4月26日㈯　5月24日㈯
※3月はお休みです。
時　間　午前11時～11時30分
場　所　図書館「ルイカ」
対　象　絵本好きな方ならどなたでも
主　催　絵本の会「はらっぱ」事務局

●おはなし「たんぽぽ」
開催日　5月7日㈬　6月4日㈬
※4月はお休みです。
時　間　午前11時～11時30分
場　所　図書館「ルイカ」
対　象　乳幼児から
主　催　おはなし「たんぽぽ」事務局
※絵本の会「はらっぱ」、おはなし「たんぽぽ」で一緒に活動しませんか。興味のある方は、当日会場までお越しください。

お知らせ

●利用者登録情報に変更ありませんか

住所や電話番号が変わったとき、転居の予定があるときは、図書館にお知らせください。

図書館休館日

3月から5月までの休館日です。月曜日が休館です。

3月　17日、24日、31日
4月　7日、14日、21日、28日
5月　5日、12日、19日、26日

池田です！頑張っています!!

『実はこんな活動もしています！』

私は足寄町での活動の目的を『スポーツを活用したまちづくり、ひとづくり』と7年前に設定をしています。細々とではありますが、各小学校、中学校での体力測定のお手伝い、記録種目となるボール投げの指導、体育の時間で行われる「ベースボール型」の授業、時に恥ずかしながら道徳の授業（プロ野球という特殊な経験、体験談、夢をかなえるために）などで野球少年以外の児童・生徒とも関わる機会をいただいています。

今回は、先日行われた螺湾小学校の少年団活動におじゃました際の様子について紹介します。へき地小学校は児童数の関係から各スポーツに特化して活動することは難しく、螺湾小学校では夏季はマラソン、冬季はスケートを中心にさまざまな活動を行っています。低学年の児童は体を動かすことが楽しいと思ってもらえるように、高学年の児童は自分の体と道具を上手に扱うことができるように、前半は駆けっこ教室、後半はボール投げ指導、最後はドッジボールを行いました。普段の歩き方や姿勢の大切さ、スキップから速く走るコツを学ぶなど、児童たちは熱心に、楽しそうに参加してくれました。ボール投げの指導でそれとなく野球のエッセンスを織り交ぜることも抜かりなく行いました。

これまでへき地の小学校で関わった児童が、中学校野球部へ進み、足寄高校野球部に入部してくるなどうれしいこともありました。野球じゃなくても運動部じゃなくても構いません。関わった児童たちが、何かやりたいことを見つける手助けになれば幸いだと思って活動を続けていきたいと思います。

動物化石博物館情報

どうしてアショロアはいない？

博物館で時々聞かれる質問の一つに、「アショロアやデスモスチルスなどの束柱類はどうしていなくなってしまったのですか？」というものがあります。ある生き物の仲間がいなくなること、つまり『絶滅』の理由を聞かれるわけですが、これは答えが難しい質問です。束柱類に限らず、かつて存在していた生き物の絶滅について古生物学者がよく答えるのは「環境の変化に適応できなかった」というものです。でもこの『答え』は質問にきちんと答えているわけではないのです。きちんと答えるためには、その生物を取り囲む環境がどう変化して、なぜ適応できなかったのかについて説明する必要があるからです。

地球上の生き物の歴史の中では、本当にたくさんの生き物が絶滅してきましたが、実は絶滅の理由がはっきりと分かっている生き物の方が少ないのです。『大量絶滅イベント』と呼ばれる、非常に多くの生き物が一度に絶滅してしまうイベントも何度も繰り返されていますが、この『大量絶滅イベント』に関しても全ての理由がはっきりと分かっているわけではありません。例外の一つが、６６００万年前、中生代の白亜紀末に起きた『白亜紀末の大量絶滅』です。小天体がメキシコのユカタン半島に衝突することで、短期間で激的な気候変動が引き起こされ、恐竜や海の大型の爬虫類、アンモナイト、古いタイプの鳥類などが絶滅しました。また、規模は少し小さいですが、古いタイプのクジラであるムカシクジラの仲間は、南極大陸がオーストラリアや南アメリカ大陸から分離することで、海洋環境が大きく変わり、姿を消すことになりました。

では束柱類はなぜいなくなったのか。いくつかのアイデアは提唱されており、ジュゴンなどのカイギュウ類とのエサを巡る競争に敗れた、アシカやアザラシなどの鰭脚類との繁殖場所を巡る争いに敗れた、海水準の変動によるもの、怪しいものはメガロドンなどの巨大なサメのエサになってしまった、などなどありますが、まだ決定打と言えるものはないようです。彼らは「環境の変化に適応できなかった」のです。

いまでもアショロアが生きていたら？

詳　細　博物館　☎25－9100

未来に輝け！
―足寄高等学校―

《令和６年度探究学習代表発表会》

１月31日に本校体育館において探究活動代表発表会が開催されました。昨年12月12日に開催された１、２年生の探究活動発表会で高い評価を受けた生徒たちと、９月５日に開催された３年生探究活動発表会および授業の課題探究で選抜された生徒たちが集い、最終発表を行いました。

発表会で１年生代表は「害虫対策への道」「動物化石博物館」、２年生代表は「世界のファッション」「日本人の労働時間」、３年生代表は「化粧品での失敗をなくすためには」「北海道昆布のどうしようもない危機的な状況」を課題探究テーマにグループで活動の成果を発表しました。

㈱リクルートの方をはじめ、町内の小中学校校長、全校生徒と本校教職員等、多くの人々が見守る中、どの探究テーマも、１年間の探究活動の成果をスライドでプレゼンテーションし、分かりやすく丁寧に伝えることができていました。

詳細　足寄高等学校☎25－2269

あしょろ自然誌
Vol. 56
ハルニレ

ニレ科ニレ属の落葉広葉樹で、春に花を咲かせることからハルニレ（春楡）の名が付けられました。成長すると樹高は30ｍに達し、開けた場所では枝を大きく広げた扇形の樹形を作ります。豊頃町ではこのような美しい樹形の大木が、有名な写真撮影スポットになっているようです。

ハルニレは日本に広く分布し北海道に多く見られます。主に河川沿いなどの湿潤で土壌の豊かな環境を好みますが、北海道では山腹斜面や尾根筋などの乾いた場所でも見られます。葉の縁はギザギザの重鋸歯（じゅうきょし）、基部は左右が非対称で葉柄に付く位置が上下に食い違う特徴的な形をしています。

春の雪解け間もない４月頃に赤褐色の小さい花を咲かせたのち結実し、５月から８月頃まで種子が散布されます。散布された種子は林縁など明るい環境であればその年の夏、林内などでは翌春、上層木の開葉前の４月頃に発芽します。公園や街路樹でも多く利用されています。あまり目立たない花ですが、春の花の一つとして探してみてはいかがでしょうか。

詳細　九州大学北海道演習林（緒方健人・市橋隆自）☎25－2608

図書館情報
ルイカからのお知らせ

足寄町図書館「ルイカ」
開　館　午前10時～午後６時
休　館　月曜・年末年始
　　特別図書整理期間
☎２５－３１８９
ＨＰ　https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/toshokan/

今月のおすすめ

●優しく扱ってください～本の取り扱いについて～

図書館の本は、町民の財産として大切に保存しています。本は、水・湿気に弱く、タバコや芳香剤、食べ物などの香りが移りやすいです。一度ぬれたり、香りが付いたりすると、なかなか元には戻りません。

また本への書き込み・ページを折るなども本を傷める原因となります。みんなが気持ちよく本を借りられるよう、ご協力をお願いします。

●今月の展示

「〝はじめて〟始めてみませんか？」
「魅惑の香り」
「春のあしおと」
「応援します！新生活」

新着図書

●一般書

「口外禁止」　下村　敦史
「人生劇場」　桜木　紫乃
「ブレイクショットの軌跡」　逢坂　冬馬
「非認知能力」　中山　芳一
「サッカードリブル解剖図鑑」　三苫　薫
「うちの鳥の老いじたく」　細川　博昭

●児童書

「なんだか　ちがう　いぬうえくん」　きたやま　ようこ
「ふしぎながっちゃん　ゆめをかなえるカプセル」　斉藤　洋
「おたすけてんぐ　ベンベン」　長谷川　義史
「テーブルのしたに　なにがいる？」　アラン・アールバーグ
「妖怪とふしぎな実験」　ガリレオ工房

詳しい情報は、教育委員会ホームページの足寄町図書館ルイカコーナーや毎月第４金曜日発行「ルイカつうしん」をご覧ください。

ゼロカーボンシティの実現を目指して　第34回
温暖化が進むとドカ雪が増える?!

先月初めの大雪は記録的なドカ雪となり、多くの人が雪かきに追われました。本町でも道路の除雪が追い付かず、スクールバスの運休により学校が休校になるなど、広範囲に影響が出ました。また同じようなことが、起きるのでしょうか。

地球温暖化が進むと、冬の期間が短くなり、シーズンを通した降雪量は減ると予想されていますが、同時に北海道内陸部などでは、真冬にドカ雪が降る可能性が高くなることも予想されており、今回はそれが現実に起きました。

全体では減るのに、一時的には増えることがある…その主な原因は、海水面の温度が近年上昇しているからです。海水面の温度が高くなると、水蒸気となって蒸発する量が増え、その結果、雪雲が以前よりも発達し、ドカ雪を降らせるという仕組みです。

このまま地球温暖化が進むと、同じようなドカ雪に見舞われる可能性はますます高まると考えられます。

そこで重要なのは、ドカ雪に備えておくことです。具体的には、除雪道具を準備しておく、雪捨て場を確保する、食料や水を蓄えておく、停電に備え明かりや暖房器具を用意するなどの対策が挙げられます。地球温暖化に適応し、気象災害に強い暮らし方に変えていきましょう。

・気象に関する各種データ・資料（気象庁）

・気候変動監視レポート２０２３

詳細　役場経済課商工観光・エネルギー担当　☎28－3863

情報BOX

☎…電話番号
Ⓕ…ファクス
Ⓗ…ホームページ
Ⓜ…メールアドレス

お知らせ

旧優生保護法に関する補償金および一時金について

旧優生保護法による優生手術・人工妊娠中絶などを受けた方やご家族は補償金等の支給を受けることができます。

・補償金

対象：旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた本人および配偶者
※死亡している場合はご遺族

・優生手術等一時金

対象：同法に基づく優生手術等を受けた本人で生存している方

・人工妊娠中絶一時金

対象：同法に基づく人工妊娠中絶等を受けた本人で生存している方
※経済的理由や母体の健康のためなどに実施されたものは対象外です。

請求期限　令和12年1月16日
受付時間　平日：午前8時45分～午後5時30分（年末年始を除く）
詳細　旧優生保護法に関する相談支援センター
☎011-709-2311

旧優生保護法補償金等支給

自動車税種別割の住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

・住所が変わったとき（変更登録）
・自動車を売買したとき（移転登録）
・自動車を使用しなくなったとき（抹消登録）

令和7年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。変更登録が間に合わないときは、道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

詳細　札幌道税事務所自動車税部
☎011-746-1190

令和8年歌会始のお題

令和8年歌会始のお題は「明」と定められました。お題は「明」ですが、歌に詠む場合は「明」の文字が詠み込まれていればよく「鮮明」「文明」「明星」のような熟語や「明るい」のように訓読しても差し支えありません。

詠進の期間

9月30日㈫まで（消印有効）

郵便宛先　「〒100-8111　宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。
詳細　宮内庁式部職儀式第二係
☎03-3213-1111
Ⓗhttps://www.kunaicho.go.jp/

「苦情審査委員会」をご存じですか

北海道苦情審査委員制度は、道の機関が行った業務に関する苦情を皆さんに代わって苦情審査委員が公平で中立な立場から審査する制度です。

皆さん自身の利害に関する苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができます。なお、申し立て方法や様式等はホームページにも掲載しています。

詳細　北海道総合政策部知事室道政相談センター
☎011-204-5523

申し立て方法

募集

労働基準監督官採用試験のお知らせ

受験資格
①平成7年4月2日から平成16年4月1日生まれの者
②平成16年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
(1)大学（短期大学を除く）を卒業した者および令和8年3月までに大学を卒業する見込みの者
(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

申込方法　国家公務員試験採用情報NAVIからお申し込みください。

受付期間　3月24日㈪まで受信有効
第1次試験　5月25日㈰
第2次試験　7月8日㈫～11日㈮のうち指定する日
詳細　北海道労働局総務課
☎011-709-2311

採用試験情報

財務専門官採用試験のお知らせ

受験資格
①平成7年4月2日から平成16年4月1日生まれの者
②平成16年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
(1)大学を卒業した者および令和8年3月までに大学を卒業する見込みの者
(2)短期大学または高等専門学校を卒業した者および令和8年3月までに卒業する見込みの者

申込方法　国家公務員試験採用情報NAVIからお申し込みください。

受付期間　3月24日㈪まで受信有効
第1次試験　5月25日㈰
第2次試験　7月8日㈫～11日㈮のうち指定する日
詳細　札幌道税事務所自動車税部
☎011-746-1190

訪問看護師（非常勤）を募集します

応募資格　看護師・准看護師または保健師のいずれかの有資格者
応募期間　随時
勤務先　本別地域訪問看護ステーション
勤務時間　週15時間程度
詳細　本別地域訪問看護ステーション
☎0156-22-9050

自衛隊幹部候補生を募集します

応募資格　一般（飛行要員含む）：22歳以上26歳未満の者
※修士課程修了者等（見込み含む）は、28歳未満の者
歯科：20歳以上30歳未満の者
薬剤科：20歳以上28歳未満の者

受付期間　4月4日㈮まで
試験日
1次試験　一般・歯科・薬剤科：4月12日㈯、飛行要員：4月12日㈯、4月13日㈰
2次試験　6月1日㈰～6月7日㈯のうち指定する日
※受付期間、試験日は変更になる場合があります。

詳細　自衛隊帯広募集案内所
☎0155-23-8718
Ⓗhttps://www.mod.go.jp/pco/obihiro

採用試験情報

陸別町から

銀河の森天文台からのお知らせ

「2024年度銀河の森天文台写真展」を開催します

2024年度に銀河の森天文台職員が撮影した写真と、2月末までに皆さんからご応募いただいた作品を展示します。

普段眺めている星空や、望遠鏡でご覧いただいたことのある天体たちも、写真ではまた違った一面を見せてくれます。本年度を写真とともに振り返ってみませんか？

開催期間　3月23日㈰まで
※月曜日、火曜日は休館日です。
参加方法　予約・申し込み不要（入館料のみ）
入館料　大人：300円（午後1時～5時）
500円（午後5時～9時30分）
小人：200円（午後1時～5時）
300円（午後5時～9時30分）

詳細　銀河の森天文台
☎27－8100

本別町から

「世界自閉症啓発デー」

道の駅ステラ★ほんべつをライトアップします！

チャレンジド・ネットワークほんべつでは、発達障がいの中でも理解が難しいとされる自閉症への理解啓発を目的として「世界自閉症啓発デー」の4月2日に道の駅ステラ★ほんべつを青色の光でライトアップします。また、道の駅ステラ★ほんべつでは点灯時間に併せて臨時営業を行います。ぜひご来場ください。

開催日　4月2日㈬
点灯時間　日没～午後8時
場所　道の駅ステラ★ほんべつ（本別町北3丁目）

詳細　チャレンジド・ネットワークほんべつ事務局
☎22—8320

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで

佐藤　佑珂（ゆうが）ちゃん

（令和５年３月19日生まれ）
最近は「自分でやりたい！」といろいろお手伝いをしてくれます。遊びの幅も広がり、毎日楽しそうです。もうすぐ２歳！このまま笑顔いっぱい、すくすく育ってね！

泰寛・瑶加さんの子

奥村　乃碧（のあ）ちゃん

（令和５年３月16日生まれ）
毎日家族を癒やしてくれてありがとう！
これからもたくさん食べて、寝て、遊んで、楽しい事いっぱいしようね！愛してるよ！

友哉・李乃さんの子

「うちの人気者」では小学校入学前のお子さんを毎月２～３人掲載しています。
兄弟・姉妹で一緒に写っている写真もお待ちしています！過去に掲載したお子さんも、掲載後１年経過していれば掲載できます！
掲載を希望される方は、町ホームページ投稿フォームからお申し込みください！お問い合わせは役場総務課広報広聴担当まで。
☎２８－３８５０

うちの人気者
投稿フォーム

ひとのうごき

２月末の住民基本台帳

人　口	５，９０８ 人	（－19）
男	２，９２４ 人	（－13）
女	２，９８４ 人	（－６）
世　帯	３，１７６世帯	（－６）

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

３月１日㈯に行われた「足寄高等学校卒業証書授与式」でのスナップです。

編集後記

☆２月１日に予定されていた町民スケート大会が暖冬の影響で中止となってしまいました。
町民の皆さんの迫力あるスケート姿を写真に収めることができず、とても残念です。
個人的にスピードスケートが好きということもあり、来年に期待したいと思います。
☆２月４日の大雪は、今年はもう雪が降らないで終わるのかなと思った矢先の大雪でした。
除雪作業に追われた皆さん、本当にお疲れさまでした。

広報あしょろ３月号　No.８６３

発　行：足寄町
編　集：総務課総務室　☎28－3850
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北１条４丁目48番地１
https://www.town.ashoro.hokkaido.jp

UD FONT この情報誌は、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。